

## 今年度の取り組み報告&amp;交流会

2026年2月9日(月)14:00~15:30 オンライン(Zoom)および東京都生協連会館  
 参加者 38名(コープみらい、パルシステム東京、東都生協、行政職員)  
 主催 東京消費者団体連絡センター・東京都生協連 食と消費者行政連絡会



【司会】  
パルシステム東京  
理事  
本藤いずみさん

## 開会挨拶

16年目を迎えた今年度の消費者行政調査活動は、9月~12月に行政の皆さまと懇談を実施し、まちの課題をより鮮明に知ることができました。本日は課題を共有し、安心して暮らせるまちづくりへ、行政や他の生協や団体と連携して何ができるか、ヒントを得る機会になるよう交流しましょう。



東京都生協連  
樽井美樹子専務理事

## プログラム

- ・2025年度の取り組み報告と2026年度に向けての課題
- ・行政担当者と懇談参加者からのリレー報告  
八王子市/コープみらい/  
パルシステム東京/東都生協
- ・質疑応答 ・グループ交流

## 2025年度の取り組み報告と2026年度に向けての課題

今年度もチラシ裏面に1年の流れと説明用動画を常時掲載し、懇談担当者の役割を明確化、懇談期間を延長、オンライン・対面のどちらかでの懇談、「行政への質問」を申込時に集約して事前送付するなど工夫して取り組みました。アンケート項目を見直し、「生協へ期待すること」を新設しました。懇談では、取り組みの目的に沿った成果を得られましたが、参加者は減少傾向にあり、今後の活動のあり方を見直していく必要があります。



東京消費者  
団体連絡  
センター  
事務局長  
星野綾子さん

## 取り組みの目的

- ①地域の実情を知り、消費者団体や消費者が私たちのまちづくりに力を発揮します。
- ②調査活動を通して、行政との連携や参加が進むことを目指します。
- ③消費者団体が協働して取り組むことで、さらに連携の輪を広げ、消費者行政の充実・活性化を図ります。

## 2025年度の主な取り組み

- ・53区市町村にアンケート調査(6月) 回収率96%
- ・「懇談担当打ち合わせの会」(7月8日)参加13名 オンライン・会場開催
- ・「学習と懇談に向けて」(9月8日)参加69名 オンライン・会場開催・後日配信
- ・「区市町村消費者行政担当者との懇談」(9月~12月)22自治体で実施  
地域の生協組合員や職員・消費者団体、事務局等の延べ143名  
行政職員43名が参加 訪問・懇談20自治体、オンライン懇談2自治体
- ・2025年度「報告・交流会」(2月9日)参加38名 オンライン・会場開催

## リレー報告

## 八王子市消費者行政の取り組みについて

八王子市消費生活センター課長補佐  
森 淳さん



八王子市消費生活センターの紹介と基本理念は「安全・安心な『消費者市民社会』の実現」であることに続き、センターの2つの大きな役割に沿った取り組みについてお話いただきました。

一つ目の役割は「消費者被害の防止・救済」で、消費生活相談であっせんを通じてトラブル解決を行っていること。年間相談約4,000件のうち高齢者が4割を占め、日中在宅の一人暮らしの高齢者が狙われていること。点検商法やレスキュー商法の相談が急増していることなどをお話いただきました。

二つ目の役割は「消費者教育の推進」で、①消費者被害の未然防止のため、ライフステージ別に消費者教育を実施し、幼児(保護者)、小学生、中学生、高校生、大学生、若者(社会人)、高齢者向けの様々な教育プログラムを提供していること。高校・大学教職員と意見交換会、大学と連携した啓発事業、新入社会人向けや見守り人材向けの研修を行っていること。②エシカル消費の啓発では、東京都と連携した情報発信、イベントでの啓発、庁内職員にエシカル研修を行ったことなどをお話いただきました。

(アンケートより)参加した行政区だけでなく、他の行政区の訪問の様子がわかった。/行政側の方も参加してくれて、違った立場からの話も聞けてよかった。/報告どれもすばらしかった。



## 荒川区懇談に参加して

コープみらい  
小林萌美さん



初めての参加でしたが、和やかな雰囲気でも話が盛り上がり、他生協の方ともつながることができました。出前寄席の開催など懇談で得た情報を活動に活かしていきたいと思っています。

## 八王子市懇談に参加して

パルシステム東京  
飯山容子さん



学習と懇談に向けた学習会に参加したことで、安心して懇談に臨むことができました。行政区の委員会活動では、市のXやLINEなどで情報収集して地域を知り、つながっていききたいと思います。

## 豊島区懇談に参加して

東都生協  
志牟田美佐子さん



担当地域ではない区で少し緊張しましたが、センター長自らが着ぐるみに入ったくらしフェスタの話など、和やかな懇談でした。組合員活動のサロンなどで楽しく学び、情報発信していきたいと思っています。